

USPTO における未審査特許出願の滞貨について

2012年03月12日

特許業務法人

HARAKENZO
WORLD PATENT & TRADEMARK

(旧称：特許業務法人原謙三国際特許事務所)

1. はじめに

USPTO は、未審査特許出願の滞貨の削減に努力し続けています。ここ2年間で約 **82,000** 件の滞貨が減少しましたが、その一方で、RCE の審査待ち件数 (**60,000** 件) と審判件の審決待ち件数 (**11,000** 件) の合計数である約 **73,000** 件とがバランスしているという皮肉な結果になっていると米国特許弁護士が解析しています*1。なお、USPTO は、first action on the merits (FAOM)が未発行案件を未審査件と定義しています。

【全3頁】

本件記事に関し、後続するさらなる詳細情報の知得をご希望されるお客様は、下記の担当者までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。
ご不明点・ご質問等がございましたら、遠慮なくお問い合わせ下さい。

【 連絡先 】 特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK

外国専門部長 : 新井 孝政 (大阪本部在籍)

外国専門部長代理 : 岡部 泰隆 (大阪本部在籍)

TEL : 06 - 6351 - 4384 (代表)

E-Mail : iplaw-osk@harakenzo.com

【無断複製・転載禁止】

当サイトの掲載物は著作権法で保護されています。無断複製や転載は固くお断りいたします。

特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK, All rights reserved.

*1 Link: <http://www.patentlyo.com/patent/2012/03/backlog-down-and-up.html>